

議会だより

2024年4月発行

梶原正憲

☎ 44-4719

📞 090-5389-9936



エンゼル保育園卒園式



寿北小学校卒業式



鹿屋東中学校卒業式

桜や草花が咲き誇り春の訪れに心が躍る季節となり、皆様にはご健勝で日々お過ごしのこととお慶び申し上げます。

私も保育園並びに小・中学校の卒業式及び町内会総会や各種会合、市民相談など、元気で積極的に参加・対応しております。

元旦に発生しました能登半島地震で亡くなられた方々に哀悼の誠をささげると共に、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早く復旧・復興ができることを願っております。

東日本大震災が発生し、13年が経過しました。その間にも熊本地震・西日本豪雨など自然災害が全国各地で発生しております。「天災は忘れた頃にやって来る」という警告を再認識して備えを万全にしましょう。

本市においても、台風襲来など自然災害が多いことを念頭に「自助・共助・公助」による安心・安全なまちづくりに努力して参ります。

さて、鹿屋市議会3月定例会は、2月21日から3月21日までの30日間開催されました。

中西市長は、市政運営に当たり、【もっと元気な、もっと豊かな、もっと住みやすい、未来へ大きく羽ばたくまち、“かのや”の実現】に向けて、少子化対策・こども政策の充実、地域経済の活性化、コンパクトシティの実現など、5つの視点に総合計画の基本目標を加え、全力で取組むと表明し、令和6年度一般会計当初予算・特別会計当初予算並びに条例の制定、条例の一部改正及び大隅定住自立形成協定の変更・人事案件(教育長 中野 健作氏、監査委員 原田 靖氏、人権擁護委員 福田 康博氏・村山 康二氏)など48件が上程され、常任委員会で慎重審議し、最終本会議にて、「**原案可決**」「**同意**」「**適任**」としました。

また、「錦江湾横断道路の早期事業化」、「带状疱疹ワクチンの定期接種及び助成制度の創設」を求める意見書を「**可決**」、「川内原発20年延長に関する」陳情を「**不採択**」としました。

一般質問には、代表(5会派)・個人(5人)が登壇し、多岐にわたって当局の見解を質しました。

私共、政経クラブ(下本地・西園・田辺・梶原議員)は、①第二次鹿屋市総合計画 ②こども家庭センター ③市民の健康を守る带状疱疹ワクチンの予防接種 ④教育行政について質問しました。

政経クラブ 代表質問項目

1 第2次鹿屋市総合計画について

本市では第2次鹿屋市総合計画として、2019年度から2024年度までの「第2期鹿屋市まち・ひと・しごと創成総合戦略」を策定し本年度が最終年度となっている。その中で本市における計画の現状と課題、評価について。

- (1) 安定した市政運営における予算編成で令和6年度予算の健全財政に対する基本的考えを示されたい。
- (2) 商工業振興における企業誘致や立地環境整備について雇用の場の創出や市民所得の向上に向け産業立地推進室を市長公室に設置する予定であるが、今後の取組方針を示されたい。
- (3) 本市には様々な歴史ある文化や芸能があり、文化に親しむ機会の充実や文化の継承も課題とされ「かのや歴史文化ミュージアム(仮称)」の設立を望む声もあるが、データ等を収集し設立を念頭に準備を行う考えはないか示されたい。
- (4) 交流人口による地域活性化において地域資源の有効活用が期待されるが、本市には美しい海岸線があるが他の資源との有効活用の開発計画を示されたい。
- (5) 未来につながる住みよいまちの実現について
 - ① 居住誘導区域等のうち、中心市街地の低未利用地について、又は県立鹿屋病院跡地などの行政が有する遊休不動産について、それぞれ有効活用する考えはないか示されたい。
 - ② 管理が不全な空き家、空き地等を解消するための新たな取組を展開する考えはないか示されたい。
 - ③ 居住誘導区域や地域生活拠点維持区域に必要となる道路や上下水道施設のインフラ整備の考え方を示されたい。
 - ④ 本市への移住、定住を促進するための現状と課題を示されたい。
 - ⑤ 廃止予定の札元・新川市営住宅が周辺に及ぼしている住環境について方策を示されたい。
 - ⑥ 令和6年度は「未来につながる住みよいまち」の実現に向けどのような考えで予算を編成されたか示されたい。

2 こども家庭センターの新設について

- (1) 本市における児童虐待の認知件数や要因となる背景及び取組に向けての課題について示されたい。
- (2) 児童福祉と母子健康の一体的な相談支援機能を有する「子ども家庭センター」が保健福祉部内に新設されるが、組織体制、サポートプランを含めた業務内容及び役割等について示されたい。
- (3) 就学期以降のヤングケアラーや不登校生徒の増加等も顕著化してきている中で教育行政等の庁内部課や民間及び地域資源との連携が必要となってくるが、どのように考えるか。

3 市民の健康を守る带状疱疹ワクチンの予防接種について

- (1) 带状疱疹ワクチンについて、本市の認識を示されたい。
- (2) 带状疱疹ワクチンの周知と接種推進の考えを示されたい。
- (3) 带状疱疹ワクチンの接種費用を助成すべきと考えるが、見解を示されたい。

4 教育行政について

- (1) 本年1月10日、文部科学大臣の来訪の理由とそれを受けての所感を示されたい。

※紙面の都合上、当局回答は掲載できませんので、「ホームページ」や「議会だより」をご参照下さい！

令和6年度一般会計当初予算の概要・・・610億4,000万円（過去最高額）

鹿屋市行財政将来ビジョンの視点を念頭に置きつつ、「第二次鹿屋市総合計画」の5つの基本目標に加え、「鹿屋市人口減少対策ビジョン」や「かのや農業・農村戦略ビジョン」等に基づく施策・事業を着実かつ重点的に推進するなど、まちづくりの将来像「ひとが元気！まちが元気！」『未来につながる健康都市かのや』の実現に向け、先送りできない課題に挑戦し、未来を切り拓いていくための予算として編成されております。

基本目標1. やってみたい仕事ができるまち・・・事業費19億919万円

基本施策 (1) 活力ある農林水産業の振興 (2) 商工業の振興と雇用の促進

【主なる事業】

- (1) 農地集積の加速化と大区画化の推進支援・・・事業費 1,153万円
 - ①小規模地域の区画整理（大型機械による大区画化、803万円）
 - ②遊休農地の解消に向けた支援（遊休農地の解消、350万円）
- (2) 多様な担い手育成支援・・・事業費 204万円
 - ①集落営農組織の拡大や組織化(大型特殊免許取得など129万円)
 - ②兼業農家等の機械導入（75万円、上限5万円）
- (3) 輪作拡大による農業生産の向上・・・事業費 712万円
 - ①輪作作物の生産拡大支援（サラダごぼう、ニンジンなど712万円）
- (4) 環境保全型農業の普及促進・・・事業費 658万円
 - ①有機JASの取得・更新支援(申請料や更新経費など108万円)
 - ②有機農業党に取組む団体への支援(化学肥料抑制など550万円)
- (5) 魅力ある農業イベント・・・事業費 272万円
 - ①芋いもカーニバルの開催(さつまいもイベント開催200万円)
 - ②体験型農園の整備(神野地区、72万円)
- (6) 畜産生産基盤の強化・・・事業費 2億6,975万円
 - ①高齢繁殖牛の更新支援(1頭あたり10万円、5,000万円)
 - ②肥育素牛の導入・保留支援(1頭当たり8万円、3,040万円)
 - ③畜産施設整備支援(1億8,935万円)
- (7) 家畜伝染病防疫対策・・・事業費1,236万円
 - ①豚熱ワクチン接種支援(1頭当たり35円)
- (8) 鳥獣被害防止対策の強化・・・事業費4,356万円
 - ①ジビエ処理加工施設整備支援（大始良町、600万円）
 - ②ワイヤーメッシュ・電気柵設置支援（3,756万円）
- (9) 中心街地の活性化・・・事業費302万円
 - ①空き店舗改修費用支援（所有者・出店する事業者、上限100万円）
- (10) リナシティかのやの利用促進・・・事業費1,174万円
 - ①コワーキングスペースの利用促進（1,124万円）
 - ②親子仕事体験イベント開催（50万円）
- (11) 女性の起業支援・・・事業費160万円
 - ①女性起業者の発掘や伴走支援（セミナーの開催）
- (12) 産業用地の確保・・・事業費5,071万円
(地質調査、試験井戸掘削・設置)



市民交流センター(オープンスペース)

基本目標2. いつでも訪れたいまち・・・事業費 42億435万円

基本施策 (1) 地域資源を生かした観光の推進 (2) スポーツによる交流の推進
(3) 移住・定住の推進

【主なる事業】

- (1) 鹿屋の魅力ある観光・・・事業費 2,000万円
 - ①戦後80年に向けた仕掛けづくり・・・事業費1,166万円
 - ②人流分析ツールの導入・・・事業費 594万円(エリア内の把握・分析)
 - ③霧島ヶ丘公園内の花木の写真付きカレンダー作成（70万円）
 - ④北海道の食をそろえたイベントなど（170万円）

(2) スポーツによる交流の推進

- ① スポーツイベントの開催・・・事業費 1,066万円
(ローイング、自転車等)

(3) 新たなスポーツ施設の整備

- ① 野里運動施設の整備・・・事業費 17億7,753万円

(テニス場10面、サッカー場1面、クラブハウス、事務所・更衣室、駐車場105台など、供用開始令和7年度)

(4) 移住・定住の推進

- ① かのやローカルチャレンジスクールの開催・・・事業費 400万円
- ② 移住支援制度の推進・・・事業費 1,030万円 (空き家バンク他)



霧島ヶ丘公園のチューリップ



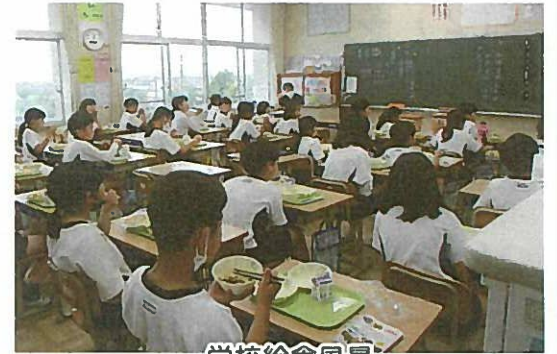
野里運動公園の鳥瞰図

基本目標3. 子育てしやすいまち・・・事業費 35億2,486万円

基本施策 (1) 子育て支援の充実 (2) 未来につながる教育の充実

【主なる事業】

- (1) 学校給食の完全無償化・・・事業費 4億9,989万円
- (2) 保育所等給食の物価高騰支援・・・事業費 4,830万円
- (3) 妊婦の産前・産後支援・・・事業費 1,116万円
- (4) 子供の医療費等の負担軽減・・・事業費 2,475万円
- (5) 親子で楽しめるイベント開催・・・事業費 348万円
- (6) 未来につながる教育の充実・・・事業費 191万円
- (7) 誰でも学べる市民講座・・・事業費 443万円



学校給食風景

基本目標4. 未来につながる住みよいまち・・・事業費 49億7,377万円

基本施策 (1) 快適な生活基盤づくりの推進 (2) 安全で安心な生活の実現
(3) 自然環境にやさしいまちづくりの推進

【主なる事業】

- (1) 道路整備事業・・・事業費 13億614万円 (2号水道線・川東線他)
- (2) 平和市営住宅改善・改修事業・・・事業費 7億6,671万円
- (3) 防災対策事業・・・事業費 4,296万円
- (4) 雨水・排水対策事業・・・事業費 5億2,033万円
(5号排水路他)
- (5) 環境対策推進事業・・・事業費 6,137万円
- (6) 上下水道のインフラ対策・・・事業費 9億4,011万円
(上下水道施設整備・更新)



平和市営住宅11～13号棟

**基本目標5. とともに支え合い、いきいきと暮らせるまち
・・・事業費 14億3,518万円**

基本施策 (1) 地域福祉の充実 (2) 健康づくり・生きがいづくりの推進
(3) 共生協働・コミュニティ活動の推進

【主なる事業】

- (1) 重層的支援体制整備支援事業・・・事業費 4億1,807万円
(相談支援・参加支援・地域づくり支援)
- (2) 市民ウォーキングイベント・・・事業費 50万円(市内5地区)
- (3) 生涯学習・社会教育の推進・・・事業費 603万円 (おおすみ総文祭)
- (4) かのや特派員による魅力発信・・・事業費 24万円 (SNS情報発信など)
- (5) 地域業コミュニティの充実・・・事業費 30万円 (町内会アプリ導入)

[市政運営]・・・事業費 1億4,551万円

効率的・効果的な行政サービスの提供として、第三次鹿屋市総合計画の策定、地域おこし協力隊の活用、行政事務のデジタル化、産業立地推進室や子ども家庭センターの設置など組織機構の改正を行う。